

〈育てたい子供像〉  
きれいな心の子  
大きな夢もつ子  
笑顔いっぱいの子

# たかせの子



令和元年度 3月17日(第11号)

## 「卒業おめでとう」～感謝の気持ちを歌に込めて、拍手に込めて～

校長 金三津 ひろみ

学校に子供たちの元気な姿が戻ってきました。  
臨時休業中、大きな事故や病気等もなく、安全に  
過ごし、元気な姿で登校した子供たちの姿を見るこ  
とができ、心から嬉しく思っています。

3月16日は、約2週間ぶりの学校再開の日であ  
ると同時に、1年生から6年生までが揃って過ごす  
最後の日となりました。本来ならば、17日の卒業証  
書授与式には、在校生も出席し、お別れの言葉や歌  
で卒業生の巣立ちを見送るところですが、今年度の  
卒業式は、卒業生と保護者のみで行うこととなりま  
した。

そこで16日、急遽、全校児童による「お別れの  
会」を行いました。6年生から在校生へのメッセー  
ジとともに、卒業式で歌う合唱「大切なもの」が披  
露された後、5年生が在校生を代表して感謝の気持  
ちを伝えました。6年生が心を込めて歌った合唱  
は、在校生みんなの心に残る素敵なお贈り物となりま  
した。在校生は、卒業式で歌う予定だった「大空がむかえる朝」のピアノ伴奏にのせて、精  
一杯の気持ちを込めた拍手で6年生を送りました。15分ほどの短い時間でしたが、たかせ  
小学校でこの1年間を共に過ごした子供たちが揃って、互いに感謝の気持ちを伝え合い、お  
別れする場とすることができました。6年生には、中学校でも、一人一人が持ち味を發揮し  
て、力強く進んでいってほしいと思います。



保護者の皆様には、突然の臨時休業実施で大変困惑されたことと思いますが、「感染拡大  
防止」という臨時休業の趣旨を理解し、ご配慮・ご協力をいただき、本当にありがとうございました。


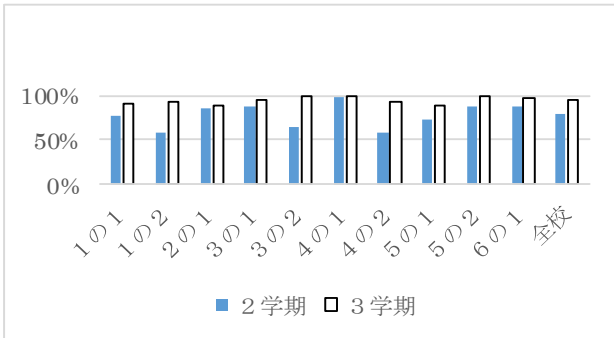
修了式までの期間はわずかですが、各学年、残っている学習や学年のまとめにしっかりと  
取り組みます。手洗いや消毒、教室の換気、給食実施の仕方など、できる限り、感染予防・  
感染拡大防止に努めたいと考えています。放課後や休日の過ごし方については、基本的に臨  
時休業中と同様に、不要不急の外出を控えていただくなど、引き続きご家庭でのご理解・ご  
協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校の再開に関して、黒部市教育委員会や学校から保護者の皆様へのお知らせを計  
3部、昨日、配付しました。同じものが、3月12日、13日付け資料として本校ホームペー  
ジにも掲載されております。疑問点や心配なこと等がありましたら、いつでも遠慮なく学校  
までご連絡ください。


## 学校アクションプラン結果／成果と今後の取組

今年度の学校アクションプランについて、以下の通りお知らせします。今年度設定しました三つのアクションプラン、「挨拶運動の推進」、「学習習慣の定着」及び「望ましい生活習慣の育成」は、いずれも目標を達成することができました。今後、次年度に向けて、取組を充実させたいと考えています。

### (1) 挨拶運動の推進（好ましい人間関係づくり）


重点項目	【心】「きれいな心の子」……………感謝と思いやりの心をもつ子
重点課題	◆ 挨拶運動の推進（好ましい人間関係作り）
具体目標	自分から進んで友達や教師に挨拶ができる児童の達成率 80%以上
方策（取組）	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p>【あいさつカード】</p> </div> <div style="flex: 2;"> <p><b>【あいさつ運動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内に元気な挨拶を増やすためにどうすればよいか、各学級や代表委員会で話し合い、プロジェクト委員会を中心とした挨拶運動に生かす。</li> <li>・「おはようございます」「さようなら」を重点項目とし、「挨拶チェックカード」等を用いながら、自己評価できるようにする。</li> <li>・「学年挨拶ボランティアデー」を設けたり、挨拶が上手な子や学年・学級を全校で紹介したりしながら、全校で挨拶への意識を高める。</li> </ul> </div> </div>
結果	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p style="text-align: center;">■ 2学期 □ 3学期</p> </div> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの学級でバラツキがあるが、全体としては、1学期は76%、2学期は79%、3学期95%であった。本年度設定した目標は達成することができた。</li> </ul> </div> </div>
成果と今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期は、「クラスの友達の名前を呼んで挨拶をすること」に重点をおいて取り組んだ。達成率は全校で76%であった。</li> <li>・2学期は、「クラスや他の学年の人、教師の名前を呼んで挨拶をすること」に重点をおいた。達成率は全校で79%であった。1学期よりも3%上がった。</li> <li>・3学期も、「クラスや他の学年の人、教師の名前を呼んで10人以上と挨拶をすること」を重点とした。教職員全員で挨拶指導の意識を高めることの重要性を確認したり、実施する前に、2学期に達成率80%以上の「挨拶名人クラス」や一番達成率が高かったクラスの振り返りカードを掲示して全校で紹介したりした。その成果もあり、達成率は95%に上昇した。</li> <li>・挨拶の上手な子とそうでない子の二極化が見られる。また、地域での挨拶も十分とはいえない。教師の声掛け（評価や励まし）を大切にしながら、より一層、挨拶の輪を広げていきたい。</li> </ul>

(2) 学習習慣の定着 (家庭学習の充実)

重点項目	【知】「大きな夢もつ子」……………目標をもって進んで学ぶ子																																
重点課題	◆学習習慣の定着 (家庭学習の充実)																																
具体目標	学習習慣チェックカード(自己評価)の達成率90%以上																																
方策(取組)	 <p>【パワーアップタワー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「家庭学習の手引き」の内容をより具体的にしたり、パワーアップノート(自主学習ノート)を用いたりしながら、学校と家庭が連携し、学習の習慣化を図っていく。</li> <li>・「学年×10分+10分」の家庭学習の継続を目標にし、自分の取組の様子を振り返り、「学習習慣チェックカード」を用いて自己評価を行う。</li> <li>・家庭学習の取組について紹介するコーナーを設け、互いの取組のよさを参考にし、3冊達成することを目標として、見通しをもって取り組めるようにしていく。</li> </ul>																																
結果	<p>【学期ごとの達成率の変化】 <span style="float:right">単位 %</span></p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>全校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学期</td> <td>89.5</td> <td>88.2</td> <td>92.5</td> <td>92.7</td> <td>97.8</td> <td>97.3</td> <td>93.2</td> </tr> <tr> <td>2学期</td> <td>86.8</td> <td>84.8</td> <td>95.0</td> <td>90.2</td> <td>97.7</td> <td>100.0</td> <td>92.7</td> </tr> <tr> <td>3学期</td> <td>94.7</td> <td>97.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>95.5</td> <td>95.0</td> <td>97.0</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年でバラツキがあるが、3学期の時点では、全校平均で90%を超えた。特に3・4年生では100%を達成した。学習習慣は概ね定着しているといえそうである。</li> </ul>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	1学期	89.5	88.2	92.5	92.7	97.8	97.3	93.2	2学期	86.8	84.8	95.0	90.2	97.7	100.0	92.7	3学期	94.7	97.0	100.0	100.0	95.5	95.0	97.0
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校																										
1学期	89.5	88.2	92.5	92.7	97.8	97.3	93.2																										
2学期	86.8	84.8	95.0	90.2	97.7	100.0	92.7																										
3学期	94.7	97.0	100.0	100.0	95.5	95.0	97.0																										
成果と今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家庭学習の取組」において「よくがんばっている」「がんばっている」と回答をした児童は、2月の調査において94.6%であった。</li> <li>・2月末時点で、自主学習ノートの取組では、家庭学習番付への掲載者(自学ノート3冊終了)は188名(78.3%)、そのうち横綱到達者は39名だった。</li> <li>・学習参観時に1年を通して「パワーアップノート展」を実施した。一人一人の取組の跡が見えるようにするとともに、友達のノートの使い方や学習の仕方を参考にできるようにした。また、使い終わった「パワーアップノート」を各学級で保管して積み上げて「パワーアップタワー」を作るなどしていつでも見ることができるようにしたことで、達成感と自信をもてるようにした。</li> <li>・今年度は、「学習習慣チェック」を「家庭学習」だけでなく「聞く」「話す」「学習用具」の4項目で行った。年間を通してみると、「学習習慣チェック」で、11月は、初めてすべての項目が90%を超えた。「話す」(ハンドサインの活用)は、年間を通して少しずつ達成率が上昇傾向にある。「学習用具」は、低学年の児童がきちんとできるようになるにつれ、全校での達成率も上昇してきた。どの項目についても定着しつつあるため、来年度は目標とする項目を検討したい。「読書をする」等を含め検討していきたい。</li> </ul>																																



### (3) 望ましい生活習慣の育成

重点項目	【体】「笑顔いっぱいの子」……………元気でたくましい体をもつ子						
重点課題	◆望ましい生活習慣の育成						
具体目標	ゲーム使用、テレビ・動画等の視聴時間についての「わが家のルール」を守っていく児童の達成率 85%以上						
方策（取組）	<p>【学校保健委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ、ゲーム、動画の視聴について「テレビ・ゲーム・動画 守ろう わが家のルールウイーク」を実施して、望ましい生活習慣の育成を図る。校区中学校と連携し、中学校の定期テストの期間に合わせて取り組む。</li> <li>・毎週月曜日に実施する「早寝、健康生活調べ」や「ゲンキッズ作戦」の結果を家庭と共有し、連携しながら健康な生活への意識を高める。</li> <li>・「みんなでチャレンジ 3015」を活用したり、朝の自主マラソンや晴れた日の外遊びを呼び掛けたりすることにより、運動の日常化を図る。</li> </ul> 						
結果	<p>【達成率の変化】</p> <table border="1" data-bbox="472 992 890 1088"> <thead> <tr> <th>1 学期</th> <th>2 学期</th> <th>3 学期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%</td> <td>88%</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3 学期は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業のため結果の集計を実施できなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「テレビ・ゲーム・動画、わが家のルールチェック」の結果は、1 学期達成率は 90%、2 学期も 88%となり、目標の 85%を上回った。しかし、1 週間実施して○が 5 個付かなかった児童は、ほとんど土・日曜日が達成できていなかった。3 学期は、学級懇談会時に保護者への啓発を行うとともに児童への積極的な指導を行った。自らよりよい生活をしようとするがんばりがどの学年の児童にも見られた。</li> <li>・学校保健委員会（10 月）には、「べったん・ピン・ゲーでよい姿勢！」をテーマに姿勢の大切さについて講演・実技指導を行った。背骨の中に自律神経が通っており、姿勢を正すと気分も前向きになること、姿勢を保つためのポイント等の話、実際に姿勢を保つための体幹トレーニングの実演等を通して、児童、保護者とも姿勢の大切さに改めて気付いていた。</li> </ul>	1 学期	2 学期	3 学期	90%	88%	/
1 学期	2 学期	3 学期					
90%	88%	/					
成果と今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「テレビ・ゲーム・動画 わが家のルールチェック」の結果、平日は達成できているが、土・日曜日の達成が難しい。児童自身、自分の時間をコントロールしようとする気持ちをもつことがより大切であると思われる。どのように工夫してルールを守ればよいか各学級で話し合ったり、テレビ・ゲーム以外の楽しみを紹介したりしていく。</li> <li>・毎週月曜日に実施している「早寝、健康生活調べ」では、児童の生活実態を知り、指導に生かすことができる。家庭と連携し、健康な生活への意識を高める工夫が必要である。</li> </ul>						